

原子力機構週報

Weekly Report (7/29~8/4)

近況

- 8月1日(火)、機構が目指すべき人材像、採用、育成の方針等を盛り込んだ計画「人材ポリシー」を策定いたしました。
詳細は、https://www.jaea.go.jp/about_JAEA/hr_policy/gaiyo.pdf (概要)
https://www.jaea.go.jp/about_JAEA/hr_policy/policy.pdf (全文)
- 8月3日(木)、原子力人材育成ネットワークを共同事務局として運営する機構、日本原子力産業協会(JAIF)及び原子力国際協力センター(JICC)の三者は、国際原子力機関(IAEA)との間で、知識管理、教育、訓練、アウトリーチを含む原子力人材育成に係る包括的な協力の枠組みである「原子力人材育成分野における実施取決め」に署名いたしました。
- 大洗研究開発センター燃料研究棟における汚染(6月6日発生)に係る情報については、下記に掲載しております。
<https://www.jaea.go.jp/04/o-arai/PFRF/>
- 「平成30年度博士研究員」の募集を開始いたしました。(締切：H29/8/14)
<https://www.jaea.go.jp/saiyou/employment/626/>
原子力機構は、創造性に富み、発想の豊かな意欲あふれる若手研究者を募集いたします。採用された方は、原子力機構の各種施設を活用できます。また、受入研究グループより研究遂行に必要な助言・支援をいたします。
- 東京電力福島第一原子力発電所事故に関して、様々な活動を行っております。当該活動の全般的な内容については、下記に掲載しております。
<http://fukushima.jaea.go.jp/>

各拠点のトピックス

- 「幌延深地層研究計画平成28年度調査研究成果報告」自治体及び地域の皆様方への報告会を開催いたしました。(幌延町 7/19 終了、北海道 7/21 終了、地域の皆様方への報告会 8/3 終了)
詳細は、<https://www.jaea.go.jp/04/horonobe/forum/17/0804.html> (8/4 16時に更新予定)
- 「第7回J-PARC ハローサイエンス」を開催いたしました。(東海 7/28)
第7回テーマ：「超伝導のおはなし～巨大科学実験を支える先端技術」
- 第2回「ウランと環境研究懇話会」を開催いたしました。(人形峠 8/2)
- J-PARC 施設公開を開催いたします。(J-PARC 8/20 予定)
詳細は、http://j-parc.jp/OPEN_HOUSE/2017/index.html
- 瑞浪超深地層研究所の施設見学会を開催いたします。(瑞浪 8/26 予定)
詳細は、https://www.jaea.go.jp/04/tono/kengaku/kengaku_miu2.html



- 幌延深地層研究センターの施設見学会を開催いたします。(幌延 8/27 予定)
詳細は、http://www.jaea.go.jp/04/horonobe/kengaku_sunday.html

研究開発拠点のその他の状況

別紙のとおり

【本件に関する問い合わせ先】

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

広報部 報道課長

佐藤 仁昭

TEL 03 (3592) 2346

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

バックエンド研究開発部門

人形峠環境技術センター 総務課長

山本 和彦

TEL 0868 (44) 2211 [代表]

※ 次回の原子力機構週報は8月10日(木)発行とさせていただきます。



原子力機構 HP: <http://www.jaea.go.jp>

メルマガ登録: <https://www.jaea.go.jp/mailmagazine/>

Twitter: https://twitter.com/jaea_japan

人形峠環境技術センター

- (1) ウラン濃縮原型プラント：ケミカルトラップ充てん物抜き取り作業中（8/2～）
- (2) 濃縮工学施設：パイロットプラント遠心機処理設備
遠心機処理設備運転中（6/5～）
設備機器等解体・撤去作業中
 - ・撤去保管物等の処理（4/17～）
 - ・ブライン冷凍機撤去（7/18～）
- (3) 製錬転換施設：非破壊測定装置（アクティブ中性子測定型（機構名：JAWAS-N 装置）によるドラム缶中のウラン量の非破壊測定中（4/3～）

原子力科学研究所

- (1) 施設運転状況
 - ・ 研究炉(JRR-3)：施設定期検査中（H22/11/20～）
 - ・ 研究炉(JRR-4)：施設定期検査中（H22/12/27～）
 - ・ 原子炉安全性研究炉(NSRR)：施設定期検査中（H26/12/1～）
 - ・ 過渡臨界実験装置(TRACY)：施設定期検査中（H23/11/30～）
 - ・ 定常臨界実験装置(STACY)：施設定期検査中（H23/11/30～）
 - ・ 軽水臨界実験装置(TCA)：施設定期検査中（H23/1/11～）
 - ・ 高速炉臨界実験装置(FCA)：施設定期検査中（H23/8/1～）

核燃料サイクル工学研究所

- (1) 再処理施設
 - ・ 施設定期検査中（H19/7/30～）
 - ・ 機器の点検整備中
- (2) プルトニウム燃料開発施設
 - ・ MOX 燃料に関する研究開発等を実施中

J-PARCセンター

- (1) 大強度陽子加速器施設(J-PARC) 運転状況等
 - ・ 物質・生命科学実験施設(MLF)：点検・保守（7/2～）
 - ・ ニュートリノ実験施設：点検・保守（4/12～）
 - ・ ハドロン実験施設：点検・保守（7/1～）
 - ・ 加速器施設：点検・保守（7/6～）

大洗研究開発センター

- (1) 原子炉施設
 - ・ 材料試験炉(JMTR)：第 35 回施設定期検査中（H18/9/1～）
ホットラボ排気筒の高経年化に伴う取替工事中
 - ・ 高速実験炉「常陽」：第 15 回施設定期検査中（H19/5/15～）
 - ・ 高温工学試験研究炉(HTTR)：第 5 回施設定期検査中（H23/2/1～）
- (2) 照射後試験施設
 - ・ 燃料及び材料の研究開発のための照射後試験実施中

敦賀事業本部

- 1) 高速増殖原型炉もんじゅ
 - (1) 性能試験中（H22/5/6～）（原子炉停止中）
- 2) 原子炉廃止措置研究開発センター（ふげん）
 - (1) 廃止措置作業中（使用済燃料搬出期間）

- ・ 原子炉冷却系統施設(A 復水器及び湿分分離器等)の解体撤去工事 (4/3～)
- ・ 重水系ヘリウム系等の汚染除去工事 (H21/1/26～)

播磨事務所

- (1) 大型放射光施設(SPring-8) : 平成 29 年度第 4 サイクル運転終了 (7/10～8/1)
平成 29 年度第 5 サイクル運転 (9/25～10/27 予定)

幌延深地層研究センター

- (1) 幌延深地層研究計画地下施設(研究坑道)工事(500m 掘削予定) : (8/4 現在)
 - ・ 立坑掘削深度
東立坑 : 380.0m、換気立坑 : 380.0m、西立坑 : 365.0m
 - ・ 水平坑道掘削長
深度 140m 調査坑道 : 186.1m、深度 250m 調査坑道 : 190.6m、
深度 350m 調査坑道 : 757.1m
 - ・ 工事作業 他
坑内外設備の維持管理
坑内にて人工バリア性能確認試験等の研究開発を継続中
- (2) 幌延深地層研究センターからの排水
 - ・ 排水処理設備 : 処理済排水の放流を実施中 (H29/6 月の平均排水量 : 140 m³/日)

東濃地科学センター

- (1) 瑞浪超深地層研究所 研究坑道の掘削工事 : (8/4 現在)
 - ・ 立坑掘削深度
主立坑 : 500.4m、換気立坑 : 500.2m
 - ・ 水平坑道掘削長
深度 300m 水平坑道 : 166.4m、深度 500m 水平坑道 : 426.8m
 - ・ 工事作業 他
坑内外設備の維持管理
- (2) 瑞浪超深地層研究所からの排水
 - ・ 排水処理設備 : 処理済排水の放流を実施中 (H29/7 月の平均排水量 : 793 m³/日)

青森研究開発センター

- (1) 加速器質量分析装置(AMS)による分析業務
 - ・ AMS を整備中 (6/26～)

福島研究開発拠点

- (1) 廃炉国際共同研究センター
国際共同研究棟 : 運用中
- (2) 櫛葉遠隔技術開発センター
 - ・ IRID による原子炉格納容器下部 実規模試験体を用いた S/C 脚部補強打設試験 (7/3～8/10)
 - ・ 櫛葉遠隔技術開発センターの施設利用申込みを随時受付中
<http://naraha.jaea.go.jp/use/flow.html>
- (3) 大熊分析・研究センター
 - ・ 施設管理棟 : 建設中 (H 29 年度中に運用開始予定)
 - ・ 第 1 棟 : 建設中
- (4) 福島環境安全センター
 - ・ 環境中のセシウム移行等の研究、遠隔による放射線モニタリング技術の研究開発を実施中